

TECTONIC SETTING AND MINERALIZATION AT GABAL ABU HOUDEID AREA, SOUTH EASTERN DESERT, EGYPT.

Ibrahim, Waleed Saad Ahmed

<https://hdl.handle.net/2324/1470565>

出版情報：九州大学，2014，博士（工学），課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）

氏名	Waleed Saad Ahmed Ibrahim (ワリード サアド アーメド イブラヒム)			
論文名	TECTONIC SETTING AND MINERALIZATION AT GABAL ABU HOUDEID AREA, SOUTH EASTERN DESERT, EGYPT. (エジプト南東砂漠 Gabal Abu Houdeid 地域における地質構造と鉱化作用)			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	渡邊 公一郎
	副査	九州大学	教授	横山 拓史
	副査	九州大学	准教授	米津 幸太郎

論文審査の結果の要旨

本研究は、エジプト南部砂漠 Gabal Abu Houdeid 地域の鉱化作用とテクトニック環境との関係を明らかにすることにより、汎アフリカ造山帯における金・卑金属鉱化作用の成因を解明し、鉱床探査の指針を得たものであり、鉱床学分野における新知見を見出しており、資源工学上重要な業績であると認める。